



2014年秋季号(通巻99号)

発行:公益財団法人 豊川市国際交流協会

編集:ニュースレター部会

〒442-0878 豊川市新道町1丁目1-3 勤労福祉会館内

☎0533-83-1571 FAX0533-83-1581

(年4回 5・8・11・2月発行)

■ホームページアドレス <http://www.yui.or.jp/tia/>

■メールアドレス tia@yui.or.jp

1996年7月20~27日

マレーシア親善訪問団派遣

JICAからの受託事業である「21世紀のための友情計画」で、1993・94年のパプアニューギニアに続いて、95年にはマレーシアの科学技術分野の青年を受け入れました。イスラム教の人たちの接待の方法が分からず、加えてマレー語で応対して欲しいとするJICAの要求には当初困惑しましたが、地方では不可能なことを説明し、英語での対応となりました。付き添いのJICEの職員はマレー語でした。

JICAでは科学技術分野は初めての試みで前例がないとのこと、プログラムの組み立てには豊橋技科大の協力も仰ぎ、知恵を絞りました。結果は喜んでもらえましたが、後の感想は、何とホームステイの印象が一番でした。これはいつも言えることですが、人と人との交流が何事にも勝るようです。

一体、イスラム教のマレーシアはどんな所なのか。関係した人から自然に湧いてきた疑問でした。とにかく先進国入りを目指すアジアの優等生国家らしいとか。翌年企画されたのがこの訪問団だったので。団長は平松長之助協会副会長(故人)で団員は総勢43人でした。空港に大きな横断幕を持ち込んでの出迎



イルミネーションが輝き始める夕暮れ時、独立記念広場で一同記念撮影

え、レストランでの歓迎会、ホームステイ、山間部のリゾート施設での交歓宿泊など盛り沢山のもてなしに加え、時間にルーズなお国柄、赤道直下の暑さにすっかり参りました。しかし、前年来豊のメンバーも職場の休暇を取って多く参加され、その接待の献身ぶりに大いに感激しました。首都クアラルンプールの道路はミニバスが飛び回ってほこりっぽく、モノレールこそできていたが、近郊への通勤鉄道線路はじめ、シビックセンターエリアの行政施設、有名なツインタワービルの下層部の仕上げなど、建設の真っ最中で

した。その後、親善使節団は第4回まで実施しました。年々訪問する度に目覚ましい発展を遂げ、今ではシンガポールに次ぐ、先進国となりました。

この後、マレーシアを3年受託し、アセアン混成部隊としても3年受託しているので都合7年の長きにわたり関係しました。総勢120人前後の青年と親戚関係ができたこととなります。

この後、マレーシアを3年受託し、アセアン混成部隊としても3年受託しているので都合7年の長きにわたり関係しました。総勢120人前後の青年と親戚関係ができたこととなります。

TIAアーカイブス

お月見交流会

1年のうちで月が最も美しいといわれている中秋の名月は、陰暦8月15日の夜の月で、古くから歌や詩に詠まれ、心に潤いを与えてくれます。

昨年のお月見交流会は、台風のため中止しましたが、今年は9月15日（祝）午後6時30分から協会前の戸外で行い、地域在住の外国人はじめ、参加者全員に日本の伝統文化を紹介することができました。参加者は150人で、そのうち外国人はフィリピン、中国、ブラジル、ラオス、



会場のようす

タイの20人でした。立派なススキを大きな花瓶に入れて飾り、部会員手作りの月見だんごを供え、周辺をキャンドルの明かりで照らし、参加者を幽玄の境地に誘う工夫をしました。

今回のメインは、市内で

活動している「T S J B」（トヨカワ・スイング・ジャズ・バンド）の7人によるジャズ演奏でした。「証城寺のためきばやし」のリズムに乗って、諏訪地区のイメージキャラクター「すわポン」がサプライズ登場し、参加者を驚かせました。また、部会員による絵本の朗読や、星と月にちなんだ国旗クイズを行いました。

その後、T S J Bのジャズ演奏を背景に、月見だんごと菓子、飲み物で交流茶話会を楽しみ、集合写真を撮影して、午後8時に閉会しました。



月見だんご



すわポンとジャズ演奏

文化講座「ネパールってどんな国」

平成10年4月、世界の歩き方部会が発足し、その年に「スリランカってどんな国」を開催、以後、年2回のペースで世界の国々を紹介しています。

第36回目に当たる文化講座「ネパールってどんな国」を9月27日（土）午後2時から4時まで勤労福祉会館視聴覚室で開催しました。参加者は70人でした。

講師はネパール出身のラクパ・シェルパさん（最近まで豊川市在住、現在は西尾市）で、民族衣装姿で登場しました。県内に在住のネパール青年もかけつけてくれま



ネパール青年の紹介



ブレイクタイムのお菓子

した。私たちと同じアジア人の顔で、親近感がありました。

講師からネパールの文化や生活習慣についてのお話と、世界最高峰エベレストをはじめとした標高8000メートル以上の山々の紹介がありました。また、仲間と一緒に肩を組んで足踏みしながら民族ダンスを披露しました。ブレイクタイムは、ネパールの塩味のミルクティとビスケットを味わいました。

ネパールでは、チベットのことをティッパット、パキスタンをパキスターン、ロシアをルース、日本はジャパンと言うそうです。

世界の歩き方部会



ラクパ・シェルパさん



民族ダンス



株式会社

ヒミカ

〒441-8019

豊橋市花田町字荒木95番地

Tel: (0532) 31-0012

Fax: (0532) 31-0190

<http://www.himika.co.jp>

コンピュータのことなら、なんでもご相談下さい。

LAN・ネットワーク構築 ハウジング・ホスティングシステム管理 受託計算 システム設計開発

バーベキュー交流会

ラテンアメリカ部会

8月24日（日）午前10時30分からバーベキュー交流会を音羽運動公園で行いました。参加者は90人で、そのうち子どもは30人でした。

サンバのショー、ラテンのバンド、パチャママとアトリエのダンスがあり、参加者を魅了しました。

アトリエの子どもたちが踊っている様子を両親が撮影している姿は、とてもほほえましく感じました。

ポージョ・アラ・パリージャ（鶏肉のグリル）、かき氷、サンドイッチ、エスペティーニョ（串焼き）、ホットドック、インカコ



楽しいゲーム

ーラなど、南米の食べ物と飲み物の販売があり、盛り上がりました。

サッカーの試合も行われて、国際交流協会の日本人会員も、日本の祭りとは異質な雰囲気戸惑いながら、楽しんでいたようでした。



魅惑のサンバショー



ラテンバンド



楽しそうな参加者



市総合防災訓練に参加

ラテンアメリカ部会

8月31日（日）午前8時30分から11時まで、陸上自衛隊豊川駐屯地訓練場で行われた市総合防災訓練に、各町内会をはじめとする自主防災組織の一員として、ラテンアメリカ部会員が参加しました。

当日は、防災関係機関、防災ボランティア、自主防災

会、民間団体など約600人が参加し、避難所の設営、炊き出し、応急救護などの訓練が行われました。

自主防災会とともに三角巾を用いた応急救護訓練を行いました。いざという時のために、こうした訓練と日ごろの心がけが大切だと感じました。

札幌 刺身・海鮮炭焼・寿司
北海道

～各種宴会・法事・慶事～ 個室50名（宴会最大86名）

〒442-0823 豊川市正岡町流田508 ランチ 11:30～15:00 (LO14:00)
ご予約電話 0533-80-7077 夜 17:00～22:30 (LO22:00)
HP: <http://r.gnavi.co.jp/n593700/> 定休日 土曜日

村松書店

〒442-0041 豊川市旭町6番地
TEL (0533) 86-3810
FAX (0533) 86-2682
E-mail add.
mbooks@ccnet-ai.ne.jp

キッズワールドサマースクール

キッズワールド部会

今年もキッズワールド部会の企画で7月20日（日）に新城市的の鳳来寺山周辺と旧鳳来寺高校体育館、旧門谷小学校講堂に出かけました。



ゲームのようす

参加者は小学校高学年の児童と外国の方、スタッフの総勢50人でした。

鳳来寺山散策、外国人ゲストと交流ゲーム、スイカ割りなどをして一日楽しく過ごしました。

児童の引率係の原田彰悟さん(大学生)に感想をお願いしました。



右端の後ろが原田さん

キッズワールドサマースクールを振り返ってみて

原田 彰悟

昨年に引き続き、キッズワールドサマースクールに参加させていただきました。リーダー役で、グループのまとめ役を主に担いました。

感想としましては、まず何より大きなトラブルがなく、終えることができたことです。お子様をお預かりして、かつ楽しんでもらうという責任重大な立場であったため、注意を払いながら、役割を果たしました。

昨年と比べて良くなったと感じたことは時間配分です。昨年巣箱を作った際、時間が足りずに完成しきらず、子ども達が悔しそうな表情を浮かべていました。これを踏まえ、今年は時間がオーバーすることなく、スムーズに進行することができました。

毎年参加されている方々もいる中で、やはり年ごとに特色が異なって、素晴らしいなと感じました。もしチャンスがあれば、来年も参加してみたいと思います。

チェコの夕べ

チェコ部会

今年も7月25日（金）にチェコ部会の企画による「第6回チェコの夕べ」を市音羽文化ホールで開催しました。

午後6時30分開演でチェコ共和国出身の「音楽博士」ダニエルフォルローさんのシンセサイザーとカナダ国籍の理学博士・オペラ演出家・歌手大須賀興雄ケネスさんの歌との共演による絶妙なハーモニーの演奏会でした。



チェコ部会のメンバーが中心となり、ポスター、チラシ、プログラム作成、チケットの販売などを頑張り、当日の入場者は279人でした。

ロビーにパネル展示をし、過去のコンサートのようなようすを伝えました。興味深く目を通す方々の姿が見られました。

ダニエルさんはNHKのテレビ番組に出演し、今回のコンサートの良いアピールになったと思います。

大須賀さんは当協会の会員で、演奏曲の説明や楽しいお話をしながらプログラムの進行役も担いました。

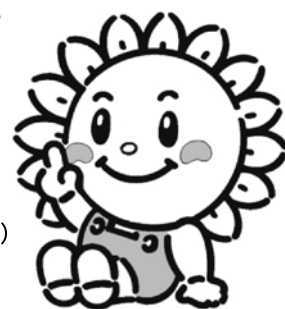
ダニエルさん作曲のIWATE、編曲の荒城の月などの演奏もあり、2部では大須賀さんの素晴らしい歌声で演奏会を盛り上げました。



ワイ!ワイ!ポイントカード

Wai! Wai! Point Card

会員大募集!!



J Aひまわりの事業利用でポイントを貯めて、値引きや商品交換に使おう!

入会のお手続きは、J Aひまわり各店舗まで! (グリーンセンター・Aコープ・金融店舗など)

ひと・夢いいね。

 JAひまわり

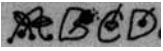
お問
合せ先

本店 企画課 豊川市諏訪1-1

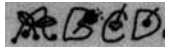
☎85・3171

JAひまわり

検索



トリードインターナショナルユースアカデミー (IYA) 2014 派遣高校生と英語部会の懇談会



英語部会

9月20日の午後1時半から3時まで勤労福祉会館でトリード派遣高校生の市野紗来さん、林りなさん、



正面左から2番目市野紗来さんの筆談

伊藤早紀さん、松村慧次さんと英語部会との懇談会を開催しました。参加者総数は12人でした。

懇談会では、英語部会員が英語で派遣高校生に質問していました。質疑応答が進むにつれ、緊張した雰囲気が和やかになっていき、最後には質問が逆転して、高校生が英語部会員に聞いていました。質問の内容は英語の会話力の上達方法で、答えとして「日常使う単語を覚えて恥ずかしからずに会話すること、英語を話す機会をたくさん作ること」等の経験談が語られました。

高校生の市野紗来さんにIYAの感想を寄せてもらいました。

IYAに参加して

市田町 市野 紗来

私は中学3年の時にアメリカ派遣のプログラムに参加した時に豊川市国際交流協会と豊橋市国際交流協会が共同でやっているIYAの企画を紹介されました。中学の時のアメリカでのホームステイ経験が自分自身を大きく成長でき英語圏の語学や生活文化に興味と関心を持ち絶対にIYAに参加したいと思っていたのでメンバーに選ばれた時は泣いて喜びました。私は7人家族のAvery Family(15歳、14歳、7歳の子供、お父さん、お母さん、祖父母)でホームステイしました。交換留学生を受け入れるのが初めてだったのですが、私を家族の一員のように受け入れてくれ、とてもリラックスすることができました。7歳のJunieは私のことを本当の姉のように慕い、一緒にDVDを見たり家族ごっこをしたりプールで遊んだ

りました。近所の子も集まってみんなでバスケットをしたことは本当に楽しい思い出です。Toledoは21時まで明るいため、夜遅くまでいろいろな所へ連れていってくれました。寝る時以外ほとんど一人でいる時間はなく、そろそろ寝る時間よ、と言われるまでずっとホストファミリーと一緒に楽しい時間を過ごすことができました。本当に優しく、常に笑顔の絶えない家族でした。また平日はToledo大学に通い、6人のアメリカの高校生と文化や意見の交換をしました。初めのうち、私たち留学生は彼らの積極的な主張に圧倒され、なかなか自分の意見を言うことができませんでした。しかし、動物園や遊園地、シカゴに行き、たくさん時間を共に過ごし、気心が知れてくるにつれ、私たちも自分から率先して意見が言えるようになりました。彼らは、常に私たちを楽しませようという気持ちでいてくれたようで、移動のバスや授業の間に様々なゲームや歌遊びを教えてくださいました。バスの中みんなで熱唱したLet it go.はとても盛り上がりました。また、日本語にとっても興味をもって様々な場面でHow do you say it in Japanese?と質問してきました。特に綿菓子という日本語が気に入ったらしくWatagashi!とずっと言っていました。しかし、アメリカでの生活すべてが楽しかったわけではありません。伝えたいことがうまく伝えられずコミュニケーションが図れないことが多々あり何度も悔しい思いをしましたが、アメリカを去るのは本当に名残惜しくずっとここにいたいと何度も思いました。空港でホストマザーが涙を流してくれたことは今でも忘れる事ができません。今回の派遣で私は色々なものを得ることができました。そして国際交流により興味を持ち、将来英語力を生かした仕事に就きたいという夢がより明確になりました。「今度彼らに会うときまでにもっと英語力を伸ばしてたくさん話す!」という目標もできました。この2週間はすべてが新鮮で素晴らしく、寝る時間も惜しいほどでした。この経験を学校生活、将来の夢に生かしていきます。



行政書士小柳津えみ事務所
Administrative Documentation Attorney
Despachante Credenciada

入管手続・国籍関係手続

Immigration Procedures
Nationality Procedures

Procedimentos de Imigração
Procedimentos Relativos
à Nacionalidade

豊川市御油町栗木山152番地

TEL 0533-80-1801

FAX 0533-80-1802

E-mail emi@fb3.so-net.ne.jp

プラス・ワンからはじまる可能性。



共和印刷株式会社

本社 ● 〒441-8042 豊橋市小池町36番地の1
tel.0532-46-3281 fax.0532-46-3285

第4回東三河日本語スピーチコンテスト原稿紹介 No.3

前号、前々号と紹介してきた1月26日（日）午後1時30分から新城市の富岡ふるさと会館で開催された第4回東三河日本語スピーチコンテストの原稿です。今回が最後で特別賞を受賞した朱皓清さんのスピーチです。中国への帰国を前に、ホームステイ先の「お父さん」への感謝の気持ちを発表しました。掲載文は提出していただいた原稿のとおりです。また、学校と学年はコンテスト当時のものです。



朱 皓清
 県立御津高等学校2年生
 中国
「お父さん」

皆さん、こんにちは。私は中国の上海から来た留学生です。上海は高層ビルと人口が多く、夜景がきれいな都市です。秋になると上海ガニがとてもおいしいです。

私は小さい頃から日本のアニメを見て育ちました。日本語を勉強するきっかけはアニメでした。しかし、日本語の成績が悪くて、あるクラスメートに「あなたには無理だよ。諦めたほうがいい。」と笑って言われたこともありました。自信を失い、落ち込んだ時、父は「自分が選んだことは最後までやりなさい。」と励ましてくれました。私は努力を続けました。そして少しずつ日本語が上達すると同時に、日本に行って日本語の実力をためてみたくなりました。そうして、日本に留学することになったのです。

日本に来てホストファミリーに会ったときには、不安を少しも感じなかったです。お父さんはやさしそうな人だし、お母さんはシャイな人で、ホストシスターはCOOLな人だとおもいました。

でも、しばらくすると、お父さんに対するイメージは逆転しました。お父さんは悪魔みたいになったのです。みけんにシワをよせて、こわいかおになり、大きな声でどなったりします。

お父さんが悪魔になるときはいつも私に何かを教えてください。日本に来てから一か月くらいたった頃、お父さんに怒られました。私は「自己中心的で、わがまま」と言われました。初めてでした。それはたぶん中国

と日本の考え方や習慣の違いもあると思います。お父さんは私の言動を分析し、私のがわがままだと証明しました。私はこのままでは日本の友達に受け入れられないと知ってなんとか改善しようと頑張りました。留学中お父さんからいろいろなことを教えてもらったりしかってもらって、自分の欠点をたくさん知ることができて、よかった



と思います。時には、違うと思うことがあるけれど、お父さんになかなか反論ができません。なぜかと言うと、自分の考えをお父さんになっとくさせるだけの説明をすることができないからです。お父さんは、いつも私と話をするとき、説明できるように誘導してくれて「どうして？」と聞きます。こたえると「それはなぜ？」ときかれます。

何度かくりかえすうちにそれ以上こたえる事が出来なくなるのです。そんな時お父さんはニヤッと笑います。私は、いつかお父さんに自分の意見をわかってもらえるようになりたいと思っています。冗談を言っておもしろい時もあるお父さん、つりにつけて行ってくれるお父さん。怖い時もあるけれど、私のホストファーザーになってくれて本当にありがとう。日本の良いところをたくさん教えてくれた事に感謝しています。

日本に来て、色々な事がありました。泣いた事も、楽しい事もすべていい思い出です。中国にかえっても日本で覚えた良い習慣をじっせんしようと思います。例えば、自分が使用したものや場所をあとの人がつかいやすいようにととのえる事などです。

「きくばりの出来る大人の女性となって」いつか日本に帰りお父さんをおどろかせたいと思います。



パティスリー

ラ・プティ・メゾン

PÂTISSERIE LA PETITE MAISON

素朴な本場フランス菓子を
取り揃えてお待ちしております。

TEL : 0533-65-8088
豊川市八幡町鐘鋳場180

- 営業時間/AM8:30~PM7:00
- 定休日/月曜日



日立製作所

インドカレーと焼きたてナンのお店

バンダナ

INDIAN RESTAURANT

<http://www.sinbandana.com/>

パーティー等のオードブルも承っております。お気軽にご相談下さい。
ご注文は TEL (0533) 83-3353 まで!!

営業時間 AM11:00~PM 3:00 (オーダーストップ PM2:30)
 PM 5:00~PM10:00 (オーダーストップ PM9:30)

豊川市桜木通6-13 水曜定休(祝日の場合は営業)



青年海外協力隊体験記

西アフリカのおもてなしの国 セネガルでの体験記①

蔵子5丁目 堀内 悠里



アッサラーマライクム！私は2012年6月から1年9か月間、西アフリカのセネガルという国で、青年海外協力隊の小学校教諭として活動していました。

セネガルの成人識字率は約50%、小学校に入学しても約40%の子ども達が小学校を卒業せずに働きにいきます。そんな貧しく教育水準の低いセネガルの北部にある、ルーガ市と近隣の村落部の小学校で、以下の活動をしてきました。

1、図工や音楽の授業

セネガルでは、音楽や図工の授業はあまり行われていません。先生方も指導方法がわからず、紙でさえ手に入りにくいこの地ではかなり至難なことでした。そこで、図工は、町中に落ちていた布の端きれを使いながら、家族へのメッセージカードなどを作成。音楽では、歌いながらフランス語を学べるものや、普段使っているウォロフ語の歌を紹介し、授業に取り入れやすくしました。



お母さんへのカードを作成

2、算数の授業

算数の授業を観察する中で、生徒の計算力の低さに驚きました。3年生でも、一桁の足し算を机に棒を書いて数えているのです。そこで、百ます計算コンテストを実施。3つの学校の11クラス分の生徒の点数とタイムを毎回データ化し、各回の成績優秀者とクラス対抗の順位を発表しました。ぐんぐんと成績は伸び、これらのデータが百ます計算の効果を実証する材料となり、教員養成校でも紹介する運びとなりました。



友達と教え合う様子

3、学級づくり

これらの授業を通して、いつも胸を痛めていた問題が

ありました。それは、鞭の使用でした。授業中のお喋りや誤答で、生徒が鞭で叩かれるという光景を何度か見えてきました。先生方は、鞭の使用は悪いことと分かりつつも、鞭を使わない適切な指導方法が分からずに、鞭を使用していたと感じました。

そこで、温かい雰囲気で行われる指導方法について考えていきたいと考え、他の隊員と一緒に、セネガルや近隣国の教育省や教育委員会の方々に参加する大きなセミナーを首都にて実施しました。これを受けて、ルーガでもモデルクラスを作ることにしました。まず、教室に生徒全員の作品を掲示（以前は上手な作品しか掲示してもらえなかった）するなど、子どもたちに所属感を与えました。授業では、先生が寄り添って教えたり、生徒どうしで教え合ったりなど、温かい授業を心がけました。このモデルクラスを他の先生方にも見てもらいました。これらの活動をしていく中で、先生方にも変化が出てきました。百ます計算を授業のはじめに取り入れる先生。

歌が大好きだけれど音楽の授業ができずにいた先生が、自ら作曲し、生徒と歌詞を考え、村全体をあげての発表会を開催。お金にはうるさかった先生方が、絵の具や模造紙を買い、学級目標を教室に掲げたり図工の授業をして作品を掲示したりするようになりました。しかし、これらの成果は、私だけの力では成し得ませんでした。すべての活動の背景には、セネガル人の「テランガ精神（おもてなし精神）」があったのです。次号ではそこについて話したいと思います。（第1話終わり）



学校の同僚たちと一緒に



子どもたちに囲まれて

思い出に残る旅ご提案します

個人旅行 国内旅行 海外旅行 団体旅行 御見積り無料!!
株式会社 トラベル東海
本社 営業所 TEL.0533-84-7115
豊鉄本野町バス停前 営業時間10時~18時(日・祝休み)



趣味の民芸・土産・造花フラワー店

(株) 林電工



恋のれん結び堂

造花フラワー師範 林 叔子

〒442-0027 豊川市桜木通5丁目1番地 ☎(0533)85-9977

INFORMATION

● 外国語講座受講者募集

◆ 使える中国語2 (初級)

12月4日～3月26日 毎週木曜日 全15回
午後7時30分～9時 定員20人
講師 林明子さん

◆ 英語で楽しいディスカッション (初中級)

12月2日～3月10日 毎週火曜日 全12回
午後7時30分～9時 定員25人
講師 ジョニー ロバートソンさん

◆ 英語ボランティアガイド入門 (中級)

12月2日～3月10日 毎週火曜日 全12回
午後1時30分～3時 定員20人
講師 マルゴ スゴラさん

◆ 楽しくスペイン語 (初級)

12月3日～3月18日 毎週水曜日 全12回
午後7時30分～9時 定員 20人
講師 平野エスペランザさん

場 所 勤労福祉会館

受講料 会員6,000円 一般10,000円

使える中国語2は会員7,500円、一般12,500円
で、テキストは使える中国語1で使用している
ものを使いますが、無い方は2,484円で購入
していただきます。

申込み 11月19日(水)までに電話(83-1571)で事
務局へ。定員を超えた場合は抽選です。

● ホームステイ受入れ家庭(2泊)を募集

一般財団法人日本国際協力センターが実施する青少年
交流事業「JENESYS2.0メディア第7陣」でフィリピン
の大学生が来日します。下記の日程で2泊3日のホーム
ステイ(2人ずつ)を引き受けていただける家庭を募集
中です。受入可能のご家庭は受入可能人数と希望性別を
事務局までご連絡ください。

対面式(場所未定) 12月5日(金)夕方

歓迎会(場所未定) 12月7日(日)昼頃

その他 ・独り暮らしでなく、2人以上のご家庭(た
だし、受入期間中、複数人で一緒に過ごしてい
ただければ可)。
・食事代として1人につき5,150円支給します。

● 国際理解講演会

日 時 12月7日(日)午後2時～4時

場 所 プリオ4階 視聴覚室

定 員 63人

受講料 500円

講 師 大須賀関雄ケネスさん(高エネルギー加速器研
究機構交流推進室理学博士、オペラ演出家)

内 容 タイトル『オペラ椿姫のお菓子と音楽』日本人・
日本の国際化について考えるPart2]

チケット販売 11月7日(金)から事務局で。

● 第5回東三河日本語スピーチコンテスト

日 時 平成27年1月25日(日)午後1時30分～

場 所 田原文化会館(田原市)

● 節分交流会

日 時 2月1日(日)午後1時30分～3時

場 所 桜ヶ丘ミュージアム さつき・黒松(和室)

内 容 日本の昔からの民俗文化・風習を世代・国籍を
超えて共に楽しみます。節分の由来や絵本の読
み聞かせなど。すわポンも登場予定です。

参加費 200円(予定)

定 員 40人

申込み 1月6日から電話で事務局へ。



豊かなくらしのお手伝い



豊川信用金庫

本店 豊川市末広通3丁目34番地の1 ☎(0533)89-1151(代)